

石狩教育局 主事 泉谷 紗緒里

平成30年度採用(教育行政A)



職場の仲間と
高校総体PR動画作成

○主な経歴

H30.4 中標津高等学校

R3.12 石狩教育局

－北海道の教育行政を選んだ理由－

私は大学で幼児教育を学び、教育の重要性や保育士・幼稚園教諭という仕事の大変さを知りました。そこから行政の立場から教育現場を支えたいという思いが芽生え、幅広い分野で貢献できる北海道の教育行政を志望しました。

－担当業務とそのやりがい－

道立高校の物品の購入や支払い、非常勤職員の任用や報酬の支払い等を担当しています。業務量が多く大変な仕事もありますが、学校訪問などを通して、生徒や職員が安心できる環境づくりに貢献できたと思えた時に、達成感ややりがいを感じています。

－道教委の仕事の魅力（北海道で働くことの魅力）－

幅広い分野で働くことができることが魅力だと思います。石狩教育局では担当業務以外に、高校総体を応援する動画作成に携わったり、学校に向けた研修を行ったりと幅広く経験することができています。学校と教育局を経験しましたが、立場が違えば仕事内容や働き方が変わることを実感しました。

－所属の雰囲気（はたらきやすさ）－

勤務時間を意識した働き方をしており、業務が偏らないよう周りとのコミュニケーションを取りながら、より効率的な業務遂行に努めています。年次有給休暇の取得もしやすく、プライベートの時間も充実させることができています。

－異動を経験してみて（係異動も含む）－

異動には不安もあり、最初の数ヶ月は新採用のような気持ちになりましたが、今は様々な経験ができることに楽しさを感じています。異動した先々で、人との繋がりが増えていったり、その土地を楽しんだりできるのも良いところだと思います。

－余暇の過ごし方－

退勤後は、異動してきてから始めたヨガに行き行って体を動かしたり、友人と食事に行ったりし、好きなことを楽しんでいます。休日は道内各地の観光名所や温泉に行き行って癒されることも多いです。

－これから教育行政区分の試験を受験する方・採用予定者へのエール－

私自身の経験から、働くまでは不安があるものの、やってみると楽しさを見出すことができると思います。頼れる同期や先輩・上司がたくさんいますので、その場所でしかできない経験を楽しみながら、一緒に頑張りましょう。